

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 2 月 20 日 (2020.2.20)

【公表番号】特表 2019-501202 (P2019-501202A)

【公表日】平成 31 年 1 月 17 日 (2019.1.17)

【年通号数】公開・登録公報 2019-002

【出願番号】特願 2018-535880 (P2018-535880)

【国際特許分類】

A 6 1 K 45/06 (2006.01)

A 6 1 P 31/20 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 37/04 (2006.01)

A 6 1 K 38/20 (2006.01)

A 6 1 K 48/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/7088 (2006.01)

A 6 1 K 31/506 (2006.01)

A 6 1 K 31/4453 (2006.01)

A 6 1 K 31/551 (2006.01)

A 6 1 K 31/18 (2006.01)

A 6 1 K 31/519 (2006.01)

A 6 1 K 31/513 (2006.01)

A 6 1 K 31/662 (2006.01)

A 6 1 K 31/522 (2006.01)

A 6 1 K 31/7072 (2006.01)

A 6 1 K 31/675 (2006.01)

A 6 1 K 31/4409 (2006.01)

A 6 1 K 31/428 (2006.01)

A 6 1 K 31/713 (2006.01)

C 1 2 N 9/99 (2006.01)

C 1 2 N 15/113 (2010.01)

【 F I 】

A 6 1 K 45/06

A 6 1 P 31/20

A 6 1 P 43/00 1 2 1

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 37/04

A 6 1 K 38/20

A 6 1 K 48/00

A 6 1 K 31/7088

A 6 1 K 31/506

A 6 1 K 31/4453

A 6 1 K 31/551

A 6 1 K 31/18

A 6 1 K 31/519

A 6 1 K 31/513

A 6 1 K 31/662

A 6 1 K 31/522

A 6 1 K 31/7072

A 6 1 K 31/675

A 6 1 K 31/4409
A 6 1 K 31/428
A 6 1 K 31/713
C 1 2 N 9/99 Z N A
C 1 2 N 15/113 1 0 0 Z

【手続補正書】

【提出日】令和2年1月6日(2020.1.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

薬学的に許容される担体、ならびに、

- a) カプシド阻害剤、
- b) s A g 分泌阻害剤、
- c) 逆転写酵素阻害剤、
- d) c c c D N A 形成阻害剤、
- e) B 型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド、及び、
- f) 免疫刺激剤

からなる群から選択される少なくとも 2 種の薬剤を含む医薬組成物。

【請求項 2】

少なくとも 1 種のカプシド阻害剤を含む、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 3】

前記カプシド阻害剤は、B a y - 4 1 - 4 1 0 9、A T - 6 1、D V R - 0 1 及び D V R - 2 3 f から選択される、請求項 2 に記載の医薬組成物。

【請求項 4】

少なくとも 1 種の s A g 分泌阻害剤を含む、請求項 1 から請求項 3 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 5】

前記 s A g 分泌阻害剤は、P B H B V - 0 0 1 及び P B H B V - 2 - 1 5 からなる群から選択される、請求項 4 に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

少なくとも 1 種の逆転写酵素阻害剤を含む、請求項 1 から請求項 5 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 7】

前記逆転写酵素阻害剤は、ラミブジン、アデホビル、エンテカビル、テルビブジン及びテノホビルからなる群から選択される、請求項 6 に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

少なくとも 1 種の c c c D N A 形成阻害剤を含む、請求項 1 から請求項 7 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 9】

前記 c c c D N A 形成阻害剤は、C C C - 0 9 7 5 及び C C C - 0 3 4 6 から選択される、請求項 8 に記載の医薬組成物。

【請求項 10】

B 型肝炎ゲノムを標的とする少なくとも 1 種のオリゴマーヌクレオチドを含む、請求項 1 から請求項 9 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 11】

B型肝炎ゲノムを標的とする少なくとも2種のオリゴマーヌクレオチドを含む、請求項10に記載の医薬組成物。

【請求項12】

B型肝炎ゲノムを標的とする前記オリゴマーヌクレオチドは、s i R N A 1 m ~ 1 5 m の2種s i R N A 混合物からなる群から選択される、請求項10に記載の医薬組成物。

【請求項13】

B型肝炎ゲノムを標的とする前記オリゴマーヌクレオチドは、s i R N A 1 m ~ 1 5 m の3種s i R N A 混合物からなる群から選択される、請求項10に記載の医薬組成物。

【請求項14】

少なくとも1種の免疫刺激剤を含む、請求項1から請求項13のいずれか1項に記載の医薬組成物。

【請求項15】

前記免疫刺激剤は、I F N 遺伝子刺激因子 (S T I N G) 作動薬及びインターロイキンからなる群から選択される、請求項14に記載の医薬組成物。

【請求項16】

以下の薬剤の混合物、
s A g 分泌阻害剤及びカプシド阻害剤、
B型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及びカプシド阻害剤、
B型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及びc c c D N A 形成阻害剤、
B型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及びs A g 分泌阻害剤、
B型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及び免疫刺激剤、
B型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及び逆転写酵素阻害剤、
カプシド阻害剤及びB型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド、
カプシド阻害剤及びc c c D N A 形成阻害剤、
カプシド阻害剤及びs A g 分泌阻害剤、
カプシド阻害剤及び免疫刺激剤、
カプシド阻害剤及び逆転写酵素阻害剤、
c c c D N A 形成阻害剤及びB型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド、
c c c D N A 形成阻害剤及びカプシド阻害剤、
c c c D N A 形成阻害剤及びs A g 分泌阻害剤、
c c c D N A 形成阻害剤及び免疫刺激剤、
c c c D N A 形成阻害剤及び逆転写酵素阻害剤、
s A g 分泌阻害剤及びB型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド、
s A g 分泌阻害剤及びc c c D N A 形成阻害剤、
s A g 分泌阻害剤及び免疫刺激剤、
s A g 分泌阻害剤及び逆転写酵素阻害剤、
免疫刺激剤及びB型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド、
免疫刺激剤及びカプシド阻害剤、
免疫刺激剤及びc c c D N A 形成阻害剤、
免疫刺激剤及びs A g 分泌阻害剤、
免疫刺激剤及び逆転写酵素阻害剤、
逆転写酵素阻害剤及びB型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド、
逆転写酵素阻害剤及びカプシド阻害剤、
逆転写酵素阻害剤及びc c c D N A 形成阻害剤、
逆転写酵素阻害剤及びs A g 分泌阻害剤、または、
逆転写酵素阻害剤及び免疫刺激剤
を含む、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項17】

以下の薬剤の混合物、
カプシド阻害剤、c c c D N A 形成阻害剤及びs A g 分泌阻害剤、

カプシド阻害剤、cccDNA形成阻害剤及び免疫刺激剤、
 カプシド阻害剤、cccDNA形成阻害剤及び逆転写酵素阻害剤、
 カプシド阻害剤、sAg分泌阻害剤及びcccDNA形成阻害剤、
 カプシド阻害剤、sAg分泌阻害剤及び免疫刺激剤、
 カプシド阻害剤、sAg分泌阻害剤及び逆転写酵素阻害剤、
 カプシド阻害剤、免疫刺激剤及びcccDNA形成阻害剤、
 カプシド阻害剤、免疫刺激剤及びsAg分泌阻害剤、
 カプシド阻害剤、逆転写酵素阻害剤及びcccDNA形成阻害剤、
 カプシド阻害剤、逆転写酵素阻害剤及びsAg分泌阻害剤、
 カプシド阻害剤、逆転写酵素阻害剤及び免疫刺激剤、
 cccDNA形成阻害剤、B型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及びcccDNA形成阻害剤、
 cccDNA形成阻害剤、B型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及びsAg分泌阻害剤、
 cccDNA形成阻害剤、B型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及び逆転写酵素阻害剤、
 cccDNA形成阻害剤、カプシド阻害剤及びcccDNA形成阻害剤、
 cccDNA形成阻害剤、カプシド阻害剤及びsAg分泌阻害剤、
 cccDNA形成阻害剤、カプシド阻害剤及び逆転写酵素阻害剤、
 cccDNA形成阻害剤、sAg分泌阻害剤及びカプシド阻害剤、
 cccDNA形成阻害剤、sAg分泌阻害剤及び免疫刺激剤、
 cccDNA形成阻害剤、sAg分泌阻害剤及び逆転写酵素阻害剤、
 cccDNA形成阻害剤、免疫刺激剤及びカプシド阻害剤、
 cccDNA形成阻害剤、免疫刺激剤及びsAg分泌阻害剤、
 cccDNA形成阻害剤、免疫刺激剤及び逆転写酵素阻害剤、
 cccDNA形成阻害剤、逆転写酵素阻害剤及びカプシド阻害剤、
 cccDNA形成阻害剤、逆転写酵素阻害剤及びsAg分泌阻害剤、
 cccDNA形成阻害剤、逆転写酵素阻害剤及び免疫刺激剤、
 sAg分泌阻害剤、B型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及びcccDNA形成阻害剤、
 sAg分泌阻害剤、B型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及び免疫刺激剤、
 sAg分泌阻害剤、B型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及び逆転写酵素阻害剤、
 sAg分泌阻害剤、カプシド阻害剤及びcccDNA形成阻害剤、
 sAg分泌阻害剤、カプシド阻害剤及び免疫刺激剤、
 sAg分泌阻害剤、カプシド阻害剤及び逆転写酵素阻害剤、
 sAg分泌阻害剤、cccDNA形成阻害剤及びカプシド阻害剤、
 sAg分泌阻害剤、cccDNA形成阻害剤及び免疫刺激剤、
 sAg分泌阻害剤、cccDNA形成阻害剤及び逆転写酵素阻害剤、
 sAg分泌阻害剤、免疫刺激剤及びカプシド阻害剤、
 sAg分泌阻害剤、免疫刺激剤及びcccDNA形成阻害剤、
 sAg分泌阻害剤、免疫刺激剤及び逆転写酵素阻害剤、
 sAg分泌阻害剤、逆転写酵素阻害剤及びカプシド阻害剤、
 阻害剤、逆転写酵素阻害剤及びcccDNA形成阻害剤、
 sAg分泌阻害剤、逆転写酵素阻害剤及び免疫刺激剤、
 免疫刺激剤、B型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及びcccDNA形成阻害剤、
 免疫刺激剤、B型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及びsAg分泌阻害剤

、
免疫刺激剤、B型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及び逆転写酵素阻害剤

、
免疫刺激剤、カプシド阻害剤及びcccDNA形成阻害剤、
免疫刺激剤、カプシド阻害剤及びsAg分泌阻害剤、
免疫刺激剤、カプシド阻害剤及び逆転写酵素阻害剤、
免疫刺激剤、cccDNA形成阻害剤及びカプシド阻害剤、
免疫刺激剤、cccDNA形成阻害剤及びsAg分泌阻害剤、
免疫刺激剤、cccDNA形成阻害剤及び逆転写酵素阻害剤、
免疫刺激剤、sAg分泌阻害剤及びカプシド阻害剤、
免疫刺激剤、sAg分泌阻害剤及びcccDNA形成阻害剤、
免疫刺激剤、sAg分泌阻害剤及び逆転写酵素阻害剤、
免疫刺激剤、逆転写酵素阻害剤及びカプシド阻害剤、
免疫刺激剤、逆転写酵素阻害剤及びcccDNA形成阻害剤、
免疫刺激剤、逆転写酵素阻害剤及びsAg分泌阻害剤、
逆転写酵素阻害剤、B型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及びcccDNA形成阻害剤、
逆転写酵素阻害剤、B型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及びsAg分泌阻害剤、
逆転写酵素阻害剤、B型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及び免疫刺激剤

、
逆転写酵素阻害剤、カプシド阻害剤及びcccDNA形成阻害剤、
逆転写酵素阻害剤、カプシド阻害剤及びsAg分泌阻害剤、
逆転写酵素阻害剤、カプシド阻害剤及び免疫刺激剤、
逆転写酵素阻害剤、cccDNA形成阻害剤及びカプシド阻害剤、
逆転写酵素阻害剤、cccDNA形成阻害剤及びsAg分泌阻害剤、
逆転写酵素阻害剤、cccDNA形成阻害剤及び免疫刺激剤、
逆転写酵素阻害剤、sAg分泌阻害剤及びカプシド阻害剤、
逆転写酵素阻害剤、sAg分泌阻害剤及びcccDNA形成阻害剤、
逆転写酵素阻害剤、sAg分泌阻害剤及び免疫刺激剤、
逆転写酵素阻害剤、免疫刺激剤及びカプシド阻害剤、
逆転写酵素阻害剤、免疫刺激剤及びcccDNA形成阻害剤、または、
逆転写酵素阻害剤、免疫刺激剤及びsAg分泌阻害剤
を含む、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項18】

B型肝炎などのウイルス感染症を治療または予防するのに混合して使用する、

- a) 逆転写酵素阻害剤、
- b) カプシド阻害剤、
- c) cccDNA形成阻害剤、
- d) sAg分泌阻害剤、
- e) B型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド、及び、
- f) 免疫刺激剤

からなる群から選択される少なくとも2種の薬剤を含むキット。

【請求項19】

少なくとも1種の逆転写酵素阻害剤を含む、請求項18に記載のキット。

【請求項20】

前記逆転写酵素阻害剤は、ラミブジン、アデホビル、エンテカビル、テルビブジン及びテノホビルからなる群から選択される、請求項19に記載のキット。

【請求項21】

少なくとも1種のカプシド阻害剤を含む、請求項18から請求項20のいずれか1項に

記載のキット。

【請求項 22】

前記カプシド阻害剤は、Bay - 41 - 4109、AT - 61、DVR - 01 及び DVR - 23f から選択される、請求項 21 に記載のキット。

【請求項 23】

少なくとも 1 種の cccDNA 形成阻害剤を含む、請求項 18 から請求項 22 のいずれか 1 項に記載のキット。

【請求項 24】

前記 cccDNA 形成阻害剤は、CCC - 0975 及び CCC - 0346 から選択される、請求項 23 に記載のキット。

【請求項 25】

少なくとも 1 種の sAg 分泌阻害剤を含む、請求項 18 から請求項 24 のいずれか 1 項に記載のキット。

【請求項 26】

前記 sAg 分泌阻害剤は、PBHBV - 001 及び PBHBV - 2 - 15 からなる群から選択される、請求項 25 に記載のキット。

【請求項 27】

B 型肝炎ゲノムを標的とする少なくとも 1 種のオリゴマーヌクレオチドを含む、請求項 18 から請求項 26 のいずれか 1 項に記載のキット。

【請求項 28】

B 型肝炎ゲノムを標的とする少なくとも 2 種のオリゴマーヌクレオチドを含む、請求項 27 に記載のキット。

【請求項 29】

B 型肝炎ゲノムを標的とする前記オリゴマーヌクレオチドは、siRNA 1m ~ 15m の 2 種 siRNA 混合物からなる群から選択される、請求項 27 に記載のキット。

【請求項 30】

B 型肝炎ゲノムを標的とする前記オリゴマーヌクレオチドは、siRNA 1m ~ 15m の 3 種 siRNA 混合物からなる群から選択される、請求項 27 に記載のキット。

【請求項 31】

少なくとも 1 種の免疫刺激剤を含む、請求項 18 から請求項 30 のいずれか 1 項に記載のキット。

【請求項 32】

前記免疫刺激剤は、IFN 遺伝子刺激因子 (STING) 作動薬及びインターロイキンからなる群から選択される、請求項 31 に記載のキット。

【請求項 33】

以下の、2 種の薬剤の混合物、
カプシド阻害剤及び sAg 分泌阻害剤、
B 型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及びカプシド阻害剤、
B 型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及び cccDNA 形成阻害剤、
B 型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及び sAg 分泌阻害剤、
B 型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及び免疫刺激剤、
B 型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及び逆転写酵素阻害剤、
カプシド阻害剤及び B 型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド、
カプシド阻害剤及び cccDNA 形成阻害剤、
カプシド阻害剤及び免疫刺激剤、
カプシド阻害剤及び逆転写酵素阻害剤、
cccDNA 形成阻害剤及び B 型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド、
cccDNA 形成阻害剤及びカプシド阻害剤、
cccDNA 形成阻害剤及び sAg 分泌阻害剤、
cccDNA 形成阻害剤及び免疫刺激剤、

c c c D N A 形成阻害剤及び逆転写酵素阻害剤、
 s A g 分泌阻害剤及び B 型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド、
 s A g 分泌阻害剤及びカプシド阻害剤、
 s A g 分泌阻害剤及び c c c D N A 形成阻害剤、
 s A g 分泌阻害剤及び免疫刺激剤、
 s A g 分泌阻害剤及び逆転写酵素阻害剤、
 免疫刺激剤及び B 型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド、
 免疫刺激剤及びカプシド阻害剤、
 免疫刺激剤及び c c c D N A 形成阻害剤、
 免疫刺激剤及び s A g 分泌阻害剤、
 免疫刺激剤及び逆転写酵素阻害剤、
 逆転写酵素阻害剤及び B 型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド、
 逆転写酵素阻害剤及びカプシド阻害剤、
 逆転写酵素阻害剤及び c c c D N A 形成阻害剤、
 逆転写酵素阻害剤及び s A g 分泌阻害剤、または、
 逆転写酵素阻害剤及び免疫刺激剤
 のうちの 1 つを含む、請求項 18 に記載のキット。

【請求項 34】

以下の、3 種の薬剤の混合物、
 カプシド阻害剤、c c c D N A 形成阻害剤及び s A g 分泌阻害剤、
 カプシド阻害剤、c c c D N A 形成阻害剤及び免疫刺激剤、
 カプシド阻害剤、c c c D N A 形成阻害剤及び逆転写酵素阻害剤、
 カプシド阻害剤、s A g 分泌阻害剤及び c c c D N A 形成阻害剤、
 カプシド阻害剤、s A g 分泌阻害剤及び免疫刺激剤、
 カプシド阻害剤、s A g 分泌阻害剤及び逆転写酵素阻害剤、
 カプシド阻害剤、免疫刺激剤及び c c c D N A 形成阻害剤、
 カプシド阻害剤、免疫刺激剤及び s A g 分泌阻害剤、
 カプシド阻害剤、免疫刺激剤及び逆転写酵素阻害剤、
 カプシド阻害剤、逆転写酵素阻害剤及び c c c D N A 形成阻害剤、
 カプシド阻害剤、逆転写酵素阻害剤及び s A g 分泌阻害剤、
 カプシド阻害剤、逆転写酵素阻害剤及び免疫刺激剤、
 c c c D N A 形成阻害剤、B 型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及び c c
 c D N A 形成阻害剤、
 c c c D N A 形成阻害剤、B 型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及び s A
 g 分泌阻害剤、
 c c c D N A 形成阻害剤、B 型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及び逆転
 写酵素阻害剤、
 c c c D N A 形成阻害剤、カプシド阻害剤及び c c c D N A 形成阻害剤、
 c c c D N A 形成阻害剤、カプシド阻害剤及び s A g 分泌阻害剤、
 c c c D N A 形成阻害剤、カプシド阻害剤及び逆転写酵素阻害剤、
 c c c D N A 形成阻害剤、s A g 分泌阻害剤及びカプシド阻害剤、
 c c c D N A 形成阻害剤、s A g 分泌阻害剤及び免疫刺激剤、
 c c c D N A 形成阻害剤、s A g 分泌阻害剤及び逆転写酵素阻害剤、
 c c c D N A 形成阻害剤、免疫刺激剤及びカプシド阻害剤、
 c c c D N A 形成阻害剤、免疫刺激剤及び s A g 分泌阻害剤、
 c c c D N A 形成阻害剤、免疫刺激剤及び逆転写酵素阻害剤、
 c c c D N A 形成阻害剤、逆転写酵素阻害剤及びカプシド阻害剤、
 c c c D N A 形成阻害剤、逆転写酵素阻害剤及び s A g 分泌阻害剤、
 c c c D N A 形成阻害剤、逆転写酵素阻害剤及び免疫刺激剤、
 s A g 分泌阻害剤、B 型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及び c c c D N

A 形成阻害剤、

s A g 分泌阻害剤、B 型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及び免疫刺激剤

、

s A g 分泌阻害剤、B 型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及び逆転写酵素阻害剤、

s A g 分泌阻害剤、カプシド阻害剤及び c c c D N A 形成阻害剤、

s A g 分泌阻害剤、カプシド阻害剤及び免疫刺激剤、

s A g 分泌阻害剤、カプシド阻害剤及び逆転写酵素阻害剤、

s A g 分泌阻害剤、c c c D N A 形成阻害剤及びカプシド阻害剤、

s A g 分泌阻害剤、c c c D N A 形成阻害剤及び免疫刺激剤、

s A g 分泌阻害剤、c c c D N A 形成阻害剤及び逆転写酵素阻害剤、

s A g 分泌阻害剤、免疫刺激剤及びカプシド阻害剤、

s A g 分泌阻害剤、免疫刺激剤及び c c c D N A 形成阻害剤、

s A g 分泌阻害剤、免疫刺激剤及び逆転写酵素阻害剤、

s A g 分泌阻害剤、逆転写酵素阻害剤及びカプシド阻害剤、

阻害剤、逆転写酵素阻害剤及び c c c D N A 形成阻害剤、

s A g 分泌阻害剤、逆転写酵素阻害剤及び免疫刺激剤、

免疫刺激剤、B 型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及び c c c D N A 形成阻害剤、

免疫刺激剤、B 型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及び s A g 分泌阻害剤

、

免疫刺激剤、B 型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及び逆転写酵素阻害剤

、

免疫刺激剤、カプシド阻害剤及び c c c D N A 形成阻害剤、

免疫刺激剤、カプシド阻害剤及び s A g 分泌阻害剤、

免疫刺激剤、カプシド阻害剤及び逆転写酵素阻害剤、

免疫刺激剤、c c c D N A 形成阻害剤及びカプシド阻害剤、

免疫刺激剤、c c c D N A 形成阻害剤及び s A g 分泌阻害剤、

免疫刺激剤、c c c D N A 形成阻害剤及び逆転写酵素阻害剤、

免疫刺激剤、s A g 分泌阻害剤及びカプシド阻害剤、

免疫刺激剤、s A g 分泌阻害剤及び c c c D N A 形成阻害剤、

免疫刺激剤、s A g 分泌阻害剤及び逆転写酵素阻害剤、

免疫刺激剤、逆転写酵素阻害剤及びカプシド阻害剤、

免疫刺激剤、逆転写酵素阻害剤及び c c c D N A 形成阻害剤、

免疫刺激剤、逆転写酵素阻害剤及び s A g 分泌阻害剤、

逆転写酵素阻害剤、B 型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及び c c c D N A 形成阻害剤、

逆転写酵素阻害剤、B 型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及び s A g 分泌阻害剤、

逆転写酵素阻害剤、B 型肝炎ゲノムを標的とするオリゴマーヌクレオチド及び免疫刺激剤

、

逆転写酵素阻害剤、カプシド阻害剤及び c c c D N A 形成阻害剤、

逆転写酵素阻害剤、カプシド阻害剤及び s A g 分泌阻害剤、

逆転写酵素阻害剤、カプシド阻害剤及び免疫刺激剤、

逆転写酵素阻害剤、c c c D N A 形成阻害剤及びカプシド阻害剤、

逆転写酵素阻害剤、c c c D N A 形成阻害剤及び s A g 分泌阻害剤、

逆転写酵素阻害剤、c c c D N A 形成阻害剤及び免疫刺激剤、

逆転写酵素阻害剤、s A g 分泌阻害剤及びカプシド阻害剤、

逆転写酵素阻害剤、s A g 分泌阻害剤及び c c c D N A 形成阻害剤、

逆転写酵素阻害剤、s A g 分泌阻害剤及び免疫刺激剤、

逆転写酵素阻害剤、免疫刺激剤及びカプシド阻害剤、
逆転写酵素阻害剤、免疫刺激剤及びcccDNA形成阻害剤、または、
逆転写酵素阻害剤、免疫刺激剤及びsAg分泌阻害剤
のうちの1つを含む、請求項18に記載のキット。

【請求項35】

前記2種の薬剤がカプシド阻害剤及びインターフェロンである場合を除く、請求項1～17のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項36】

前記2種の薬剤がカプシド阻害剤及びインターフェロンである場合を除く、請求項18～34のいずれか一項に記載のキット。